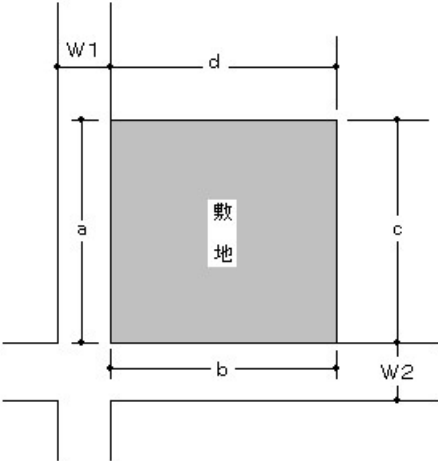
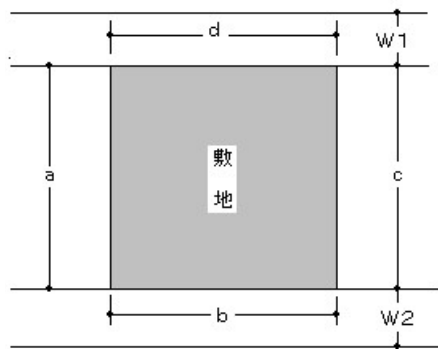
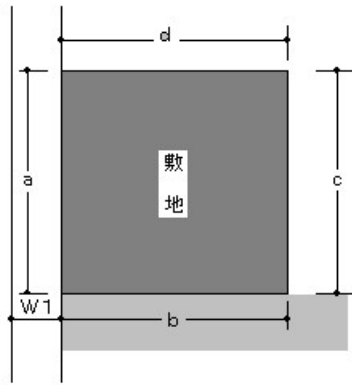


<群馬県建築基準法例規・事例集（抜粋）より>

コード番号	6-8	解釈	施行年月日 改正年月日 廃止年月日	昭和59年 4月 1日 平成14年 4月 1日
事例	細則第19条角地の指定の取扱いについて			
取 扱 い	1号	 <p><math>W1 + W2 \geq 10\text{m}</math> かつ <math>a + b \geq (a + b + c + d) / 3</math> ただしW1とW2は、どちらか一方が法第42条第2項道路でも可。</p>		
	2号	 <p><math>W1 + W2 \geq 10\text{m}</math> かつ <math>b + d \geq (a + b + c + d) / 3</math> ただしW1とW2は、どちらか一方が法第42条第2項道路でも可。</p>		
関係 法令等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・法第53条第3項第2号</li> <li>・細則第19条</li> </ul>			

3号



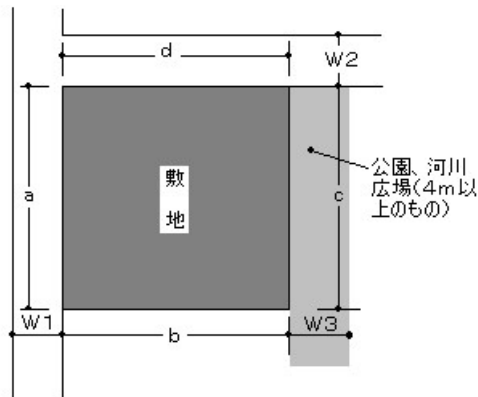
b, c, dのいずれかが公園、河川、広場で、その幅員と道路幅員 (W1) を合せて幅員合計が10m以上

ただし、公園、河川、広場の幅員が4m以上のものとする。

bが公園とすると、 $a + b \geq (a + b + c + d) / 3$

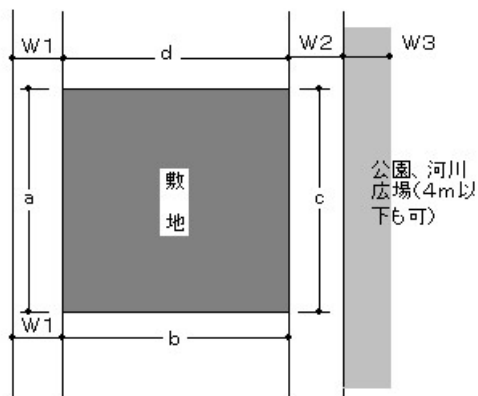
3号

取  
扱  
い



$W1 + W2 + W3 \geq 10m$  かつ  $a + c + d \geq (a + b + c + d) / 3$

3号



$W1 + W2 + W3 \geq 10m$  かつ  $a + c \geq (a + b + c + d) / 3$

なお、線路敷（高架のものは除く）も公園、河川、広場と同様に扱う。